2018年平和行進 逗子コース

逗子市役所の正面玄関前

■メッセージ　「核兵器廃絶2018年平和行進」にご参加の皆様並びに関係者の方々のご尽力に心から敬意を表します。広島・長崎に原子爆弾が投下されてから73年が経過する今日も依然として、世界各地で紛争が絶えず、人々は未だに核兵器の危機にさらされています。　戦争を知らない世代が国民の大多数を占めるようになり、その悲惨な経験の記憶が次第に薄れる中で、私たちは核兵器廃絶と世界の恒久平和のため、一層の努力をしていかなければならないと考えています。

平成１６年４月に「逗子市非核平和都市宣言」を行なった本市におきましては、市民の活発な非核平和推進活動促進のため、平成１１７年から逗子市被爆者の会との共催で「原爆と人間展」を、平成２３年から市民団体が中心となって企画・運営する「ずし平和デー」を共催するなど、様々な取り組み、活動を行なっています。

今後も、平和な社会の実現について考えていただける機会を設けるとともに、地域の皆様が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

結びに、この「核兵器廃絶2018年神奈川県平和行進」のご無事と皆様のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

2018年（平成30）5月15日　逗子市長　平井竜一

コープ桜山店前で行進団を激励する生協のみなさん

PEACE WAVE　平和の波　No.127
原水爆禁止逗子市協議会ニュース　2018年5月発行　連絡先　逗子市逗子5-8-21　TEL873-0739　FAX871-7969

2018年平和行進　葉山コース

平和標語コンクール金賞
応募数６８７点

「平和への特効薬はありがとう」

５月15日午前中の葉山コースは、町役場前(写真)で、山梨崇仁町長と伊東圭介議長から挨拶とメッセージを受け、被爆者の会と通し行進者の紹介と挨拶が行われました。その後、隊列を整えて行進(写真)を逗子役所に向けてスタートしました。